

**団体名：** 始良町有機部会  
**代表者：** 会長 今村 君雄  
**所在地：** 鹿児島県始良町船津

〔ポイント〕

昭和 54 年船津地区の今村君雄氏が中心となって 15 名で「始良町有機農業研究会」として発足。平成 4 年度「始良町有機部会」と改称。

平成 10 年第 4 回環境保全型農業推進コンクールにおいて「農林水産大臣賞」を受賞。

現在、部会は本町の水田地帯に耕作する生産者等で構成され、会員は 25 人。

会員中 21 名が N P O（特定非営利活動法人）組織である鹿児島県有機農業協会から有機認定を受け活動。

町の耕地面積の 94 % が水田というなか、特色ある農業経営・生き残りをかけた農業経営を図るために高収益作物の複合経営転換を実践し、消費者への安全な食料の供給と環境にやさしい農業に積極的に取組。

【活動内容】

耕畜連携による有機物の循環、生態系の維持、経営内での物質循環推進を理念として取組。

- 1．米や葉にんにく、たまねぎなど約 70 種類の有機農産物の多品目の生産・販売。地域内の量販店や直売所に流通する体制の確立。加工品を見本市へ出展し、ホテルや旅館等に対する販路確立に取組。
- 2．消費者とのイベントや交流会の実施、地域の量販店等での対面販売、「有機野菜 B O X」の販売による「顔が見え、話ができる」関係を構築。
- 3．小・中学生とその親子を対象に、田植えや稲刈り体験を実施。町内 11 校の学校給食と連携し、旬の食材を供給。

【活動の成果】

- 1．各関係機関と連携し、生産技術の向上・経営の安定はもとより有機栽培農業者としての資質向上を目指し、向上。また、生産・交流販売体制を確立。
- 2．担い手不足と高齢化問題の中で、生き残りをかけた特色ある農業経営を図るために、高収益作物への複合経営転換を実践。この中で、農業体験や田んぼを活用したイベントなど、大人や子供たちを巻き込んだ活動が展開され、地産地消や食育への活動へもますます活発化。

取扱金額も増加傾向にあり、地産地消に向けた活動の成果があらわれており、今後も活動を継続することで、ますますの増収が見込まれる。